

# 寄附金のお礼と活用のご報告

新型コロナウイルス対策基金に対するご寄附を活用し、救急車を購入しました。温かいご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

## ～救急車の活用について～

新型コロナウイルス流行時、感染症診療と一般診療の両立が困難となり、病床が非常にひっ迫しました。そこで、感染症流行時において、急性期治療がひと段落した患者さんを連携病院等へ速やかに搬送することで、限られた病床を有効活用できるよう、救急車を購入しました。

また、災害発生時には、当院のDMAT(災害派遣医療チーム)が被災地で医療支援活動する際にも活用します。



## ～救急科からお礼のメッセージ～

当院では災害医療にも積極的に取り組んでいます。2024年1月発災の能登地震では珠洲市の現場へ当院DMATを派遣しました。次の災害時にはこの救急車が被災地で活躍してくれると思います！



救急科部長  
竹内 一郎 医師

ありがとう   
ございます